

スクール・ポリシー

ア グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

本校では卒業までにこのような力を育成する。

（ア）探究力

主体的・対話的で深い学びにより思考力を鍛え自己の課題に正面から取り組む力を育成する。

（イ）コミュニケーション力

相手に対する理解や共感を持ったうえで、自分の考えを自分の言葉で相手に伝える力を身につける。

（ウ）国際社会及び地域社会への貢献力

地域を拠点としてグローバルな視野で考え、郷土「大島」と世界の未来に貢献する人材を育成する。

イ カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

グラデュエーション・ポリシーの三観点の達成に向けて、「探究心」、「コミュニケーション力」、「社会貢献力」の育成を軸におき、「基礎学力」、「思考力」、「公共心」、「表現力」、「協働心」、「奉仕の精神」及び「国際理解」の7分野について、育成のための組織的な教育活動を展開する。具体的に、教科の横断化を図った授業、学級経営、キャリア教育・進路指導、特別活動等に関する教育活動を体系的かつ横断的に編成し、地域の人材活用や関係機関、企業との連携を図り、ICT機器を積極的に活用した、講義、演習、実習等を適切に組合せた教育活動を行う。

（ア）基礎学力の充実を土台に据え、思考力・判断力・表現力と主体的に学ぶ力を高め、協働的な学びへ展開する「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化を図る「令和の日本型学校教育」を実践する。

（イ）体力を向上と、目標に向かって未来に挑戦することで心身を鍛え、困難にくじけない不屈の精神を養う道徳教育並びに特別活動等を展開する。

（ウ）生徒の自治活動を活発にし、関係機関と連携を図り、公共心や奉仕の精神をもって地域に貢献しようとする自主自立の精神を育む指導を行う。

（エ）国際理解の深化により広い視野をもたせるなど、キャリア育成を充実させることにより、進路実績の向上を図る進路指導を推進する。

（オ）農業の基本である植物の栽培、動物の飼育、新しい時代の学びであるスマート農業等の実践を通して幅広い農業の知識と技術を習得する。（農林科）

（カ）地域や専門の講師と連携し、衣食住・保育・福祉と幅広く専門的な学習を展開する。（家政科）

ウ アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

本校は令和5年度に創立80年を迎えた伝統校である。本校のグラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを理解し、島しょの恵まれた自然と郷土文化、広大な敷地、教育に積極的な地域社会などの環境を生かした活動について興味をもち、意欲的に活動のできる生徒を求める。

また、令和8年度から始まった島外生徒受入事業により毎年最大男女3名ずつ計6名の生徒を受け入れ、島の活性化に繋げる。

（ア）社会の現状を分析し、自ら考え、志をもって主体的に行動し、生涯にわたり意欲を持って学

び続けることにより、困難な状況でも打開しながら生き抜くことができる生徒

(イ) 自らのよって立つところを自覚し、国内外に目を向け、必要な情報を適切に集めることができ、リーダーシップをとって他者と協働しながら行動できる生徒

(ウ) 郷土学習、学級活動、生徒会活動、委員会活動、部活動、ボランティア活動などに積極的に取り組み、自分を磨こうとする強い意志をもった生徒

(エ) 農業の各分野に対する興味・関心が高く、実験・実習に意欲的に取り組むことができる生徒
(農林科)

(オ) 衣食住・保育・福祉の家庭生活に興味・関心をもち自ら進んで課題を解決しようとする生徒
(家政科)